## 展開例

- ○主題…先生の願いや意図が明確になるよう1文で表します
- ○導入…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- ○展開前段=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問① ··· 教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な 視野から考えることができるようにする
- ○展開後段=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び

道徳的価値の「捉え」「よさ」「大切さ」「態度」「意欲」を考えさせる

- つなぎ発問② ··· 展開後段で出された道徳的価値への考えを具体化したり、生活とのつながりを実感できたりする問いや話を入れ、終末の振り返りの手がかりにする
- ○終末=主体発問…自己の生き方について考える学び

学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、 よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

「皆さんの考え方や行動は、もっとよくなります。そのために振り返りましょう」

まず、今日の学習から、学んだこと・分かったことを書きましょう

そして、次のことについて書きましょう

- ・これまでできていること、満足していること(よさ・自己肯定感)
- もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと(ポジティブ・目的意識)
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと(他者との協働)
- ・これから、なりたい自分(自己実現への期待)

※この中から、先生がいくつか指定して書かせる、または、子どもが自分で選んで書かせます

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図(主題)に基づいて、よいように授業をおつくりください

主	ボランティア活動とは、どうい	みんなの役に立ちたいという思	
題	うものか考えよう	いが第1歩	
導	ボランティアという言葉を聞いたことがありますか		
入			
	○先生が夕食を配っているのを見		
展	でしょう		
開	○四人は、家に帰っても、どんな		
前	たのでしょう		
段	○避難しているお年寄りを見て、		
	よう		
ر د	○先生は、どうして、少し強い口	○四人は、どうしてボランティ	
な	調で言ったのでしょう	アをしたかったのでしょう	
ぎ	○忙しい中、四人がボランティ	○私たちの身の回りで、どんな	
発	アを続けることができたの	ボランティア活動ができるで	

問	は、どんな思いや気もちがあ	しょう			
1	ったからでしょう				
	○このお話の後、四人のボラン				
	ティア活動が、どのように広				
	がっていくとステキでしょう				
展	ボランティアとは、どういうも	ボランティアは、どんな思いや			
開	のでしょう	心があるとできるのでしょう			
後					
段					
ر د	少しでもボランティア活動をやってみたいなと思ったら、先生にお				
な	話してくださいね				
ぎ					
発					
問					
2					
	振り返り				